

発表/参加  
無料

## ご案内

# 北海道気候変動影響 研究シンポジウム

北海道に暮らす私たちに迫りつつある気候変動の影響。これまで、気象、水文、産業、生活、自然生態系など、様々な観点からその影響が研究されてきました。今回、気候変動の分野横断的な影響を共有し、研究者の連携をさらに深め、新たな研究へと進展させる機会として、本シンポジウムを開催することとしました。最新の研究動向を知って頂く機会として、行政機関や一般の皆様への参加も歓迎いたします。

**開催日時：2024年12月20日(金)**

09:30 開会

09:40 口頭セッション①

河原 恭一 (札幌管区気象台)  
上田 佳代 (北大・医学研究院)  
崎山 智樹 (北大・農学研究院)  
山本 太郎 (北海道河川財団)  
根岸淳二郎 (北大・環境科学院)  
原田 裕介 (寒地土木研)

気象・健康・生態系・雪氷などの発表です。

11:25 ポスターセッション

気候変動の影響に関する多分野にわたる発表です。

昼休憩

会場

北海道大学 学術交流会館 小講堂 (基調講演、口頭)  
ホール (ポスター)

参加(聴講)

12月16日 (月) 申込締切

定員に達した場合、〆切日前であっても受付を終了させて頂く場合があります。予めご了承ください。

申込方法

氏名・所属・連絡先 (メールアドレス) を下記宛にメール送付ください。  
[eeg-moushikomi@ml.hro.or.jp](mailto:eeg-moushikomi@ml.hro.or.jp)

13:10 基調講演

稲津 将 (北大・理学研究院)  
山田 朋人 (北大・工学研究院)  
中津川 誠 (室工大・工学研究科)  
鈴木 啓明 (道総研・エネ環地研)

道内の影響予測で中核的な研究を進めている三氏から気象・水文予測、治水・防災関連研究についての講演と道総研から研究連携する重要性の講演です。

15:30 口頭セッション②

佐藤 陽祐 (北大・理学研究院)  
佐藤 友徳 (北大・環境科学院)  
仁科 健二 (道総研・エネ環地研)  
小南 靖弘 (農研機構北海道農業研究センター)  
小池 孝良 (北大・農学研究院)  
卜部 浩一 (道総研・さけます内水試)

気象・防災・農林水産業の発表です。

17:20 閉会

[主催]

(地独) 北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所  
環境省・(独) 環境再生保全機構 「環境研究総合推進費2-2303 全国主要都市に対する暑熱・強風・雪の気候変動脆弱性アトラスの作成」  
水分野における気候変動適応策を推進するコンソーシアム  
北海道 / 北海道気候変動適応センター

[後援]

環境省北海道地方環境事務所、札幌市、(一財) 北海道河川財団、環境省北海道環境パートナーシップオフィス、  
チャレンジフィールド北海道 (ノーステック財団)、日本気象学会北海道支部、大気環境学会北海道東北支部、  
気候変動予測先端研究プログラム (予定)、SIP第3期課題 「スマート防災ネットワークの構築」 サブ課題B 「リスク情報による防災行動の促進」 (予定)